伊原　六花

高６６期

女優



創立 100 周年おめでとうございます

幼いころから、ミュージカル・本・映画・ダンスなどが私の心をワクワクさせるものでした。

登美丘高校を選んだのも、YouTube に上がっていたダンス部の作品に一目惚れをして『このダンス部に入りたい』と思ったからです。

部活では、ダンス以外にも心が豊かになれる経験をし、さまざまな感情を学ぶことができました。

卒業してから、取材などで高校時代の部活について『つらい時はどうやって乗り越えた？』『頑張れる秘訣は？』などと質問されることがありましたが、当時を振り返ると全部『好きだったから』という答えに行き着きます。

自分の心がワクワクする瞬間、充実感で幸せな日々、辛くても頑張れた原動力は好きだったからだと感じてます。

人生の中でも高校の 3 年間は本当に大切な時間だと思います。学生だから日々が当たり前に感じられるけれど、同じ気持ちをもった仲間と共に同じ所を目指して毎日の時間をその事に注ぐ。そんなことが出来る環境があった高校時代は、今から思うと奇跡のような大切な日々だったと実感します。

「やろうと思えばできるもんやなぁ。」という経験が、次に挑戦する時の一歩踏み出す自信につながりました。それがあるだけでより素敵な人生になるんじゃないかなと思います。

自分が人と話していて興奮するもの、もっと聞いて欲しいと思うもの、時間を忘れて没頭するもの、それが私をワクワクさせ、私の好きになっているものだと思います。

皆さんも心がワクワクする方へ自分を信じて進んでみて欲しいです！私も頑張ります！

■プロフィール

1999 年６月２日生まれ

2018 年　登美丘高校卒業

2018 年　TBS「チア☆ダン」にて女優デビュー

2019 年　大沢伸一プロデュースによる楽曲「Wingbeats」にて歌手デビュー

2020 年　三島由紀夫没後５０周年企画『MISHIMA2020』の「橋づくし」にて初主演舞台を踏む。

2021 年　ミュージカル「ロミオ＆ジュリエット」のヒロイン・ジュリエット役でミュージカルデビュー。